



(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百九十九號

昭和十六年九月十六日(火)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第三四七三號ノ二
昭和十六年官房第三四七三號ニ依リ召募ノ海軍練習航
空隊選修學生ハ要員ノ都合上之ガ採用ヲ取止ム
昭和十六年九月十五日
海軍大臣

○ 通 牒

官房第四八九一號 昭和十六年九月十六日
昭和十六年九月十六日
海軍次官

關係各廳長殿

海軍諸則登載

通牒

徵用員ノ農繁期ニ於ケル休業ニ關スル件
昭和十四年十月十二日官房第五二五一號ハ徵用員ニ對
シテモ之ヲ適用セラレ候

(諸例則卷三、五六四ノ九二頁參照)

航本機密兵飛第九八九號

昭和十六年九月十五日

海軍航空本部長

横須賀、吳、佐世保、大湊、馬公、鎮海 海軍軍需部長殿

兵器附着拂整理ノ件通牒(飛行長主管)

在庫、供用、貸與中ノ「乾板倉手持航空寫真機三五機用」各
一個ニ「乾板倉保護蓋 手持航空寫真機三五機用」各一個ツツ
附着拂整理スベシ
追テ未納ノモノハ納庫次第トス

○ 辭 令

海軍航空本部出仕兼海軍艦
政本部出仕海軍主計中尉

濱中 成一

名古屋監査官附ヲ免ス

廣島監査官附ヲ命ス(海軍省)

海軍公報(部内限)第三千八百九十九號

昭和十六年九月十六日

一一二五

0141

第二課勤務ヲ命ス(海軍省兵備局) 海軍機關少佐 三木 正彦

第二課勤務ヲ命ス 海軍機關中佐 佐々木 正雄

第二課兼第一課勤務ヲ命ス(以上海軍省軍需局) 瓜生 総男

千歳海軍航空隊殘留隊ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ノ爲艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス 海軍主計兵曹長 森戸 春雄

右同臨時分任出納官吏ヲ免ス(以上請支出官 海軍省經理局長) 池田 榮二

海軍航空本部教育部長海軍少將酒卷宗孝歐洲各國へ出張不在中同職代理ヲ命シ置キタル處之ヲ免ス(海軍航空本部)

○ 雜 款

○司令驅逐艦復歸
第三十潜水隊司令ハ九月十一日司令潜水艦ヲ伊號第六十六潜水艦ヨリ伊號第六十五潜水艦ニ復歸セリ

○司令水雷艇變更
第一水雷隊司令ハ九月十三日司令水雷艇ヲ鶴ヨリ鴻ニ變更セリ

○郵便物發送先變更(七月十九日)
佛印泰國境劃定委員會帝國委員團及同帝國海軍委員長宛
自今 佐世保郵便局氣付
第四十一海軍軍用郵便所

備考一 郵便物ハ總テ「航空郵便」トスルコト
但シ小包ハ普通書留ノコト
池田機關何某宛

二 宛名ハ職名ヲ用ヒズ氏名ノミトスルコト

○事務開始
昭徳丸ハ九月十二日ヨリ神奈川縣橫濱市神奈川區淺野船渠内ニ於テ事務ヲ開始セリ

○殘務整理
福州在勤海軍武官府殘務整理ハ自今厦門特務部殘務整理員ニ依屬ス
(福州在勤海軍武官府殘務整理員)

○特務艦石廊行動豫定
地 名 着 發
吳 九月十四日

徳佐徳 佐保山 徳保山
世 世
横川横 佐濱保 山保山
須 賀崎

九月十四日
十月二十九日
十月四日

十月二十九日
十月四日
十月十六日

海軍公報(部内限) 第三千八百九十九號

昭和十六年九月十六日

一三二七

0143

○艦船所在

指定ヲ要セズ

九月十六日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、
赤城、沖島、國後、陸奥、五十鈴、口高雄、
瑞穂、▷翔鶴、▷蒼龍、▷巖島、口長門、
摩耶、口鹿島、鳥海、▷那珂、
隼、野分、舞風、萩風▲、朝風、旗風、
春風、松風、夕立、五月雨、▷曉、響、
口潮、口村雨、電

【長浦】

口嵐▲、春雨
伊二〇、口伊二三、伊一三四
掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五
哨一▲、哨二▲

【横濱】

口香取、愛宕
筑紫▲、(驅潜三)▲
雷

【浦賀】

(秋雲)▲

【館山】

澤風、波風
驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四
哨三四、哨三五

【大湊】

野風、波風
大泊
淺間▲、八雲▲、▷熊野、三隈、最上、鈴谷、
▷神通、初鷹、鳳翔、白鷹、千代田、伊勢、
加古、古鷹

【吳】

海軍公報(部内限)第三千八百九十九號

昭和十六年九月十六日

二一九

口夕霧、天霧、狹霧、口吳竹、早苗、若竹、
口雪風、天津風、浦波、口朝雲、峯雲、
夏雲、山雲、口霞、不知火、陽炎、霞、
親潮、時津風、口綾波、磯波、敷波、
口呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、呂六四▲、伊八、
伊五三▲、伊五四▲、伊五五▲、口伊五七▲、伊七四、
伊七五、伊五六、伊五八、▷伊二二、伊二三、
掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、口掃一七、
掃一八

驅潜七、驅潜八、驅潜九、驅潜二〇、驅潜二一、
哨四六、哨三三、哨三三
樫野、尻矢、襟裳、明石
(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(伊七六)▲

【大阪】
▷長鯨
矢風

【神戸】
球摩

【相生】
(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊一五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潜一九)▲、(驅潜三)▲、(若鷹)▲

【相玉】
口谷風
伊六〇▲

【徳山】
石廊

【佐伯】
龍磯
口龍磯

【舞鶴】
吾妻▲、龍田、▷利根、筑摩、口多摩、
木曾、蒼鷹、▷名取、口長良

驅潜特五二▲、驅潜特五三▲
哨三

口沙風、帆風

【舞鶴】

吾妻▲、龍田、▷利根、筑摩、口多摩、
木曾、蒼鷹、▷名取、口長良

薄雲、夕風
鳩、鷺

呂三四、呂六三、呂六八

伊五二

掃一九

驅潛一〇、驅潛二一、驅潛二二

哨三六、哨三七

(夕雲) (秋月)

【佐世保】

加賀、霧島、金剛、榛名、妙高、羽黑、北上、由良、千歳、川内、八重山、那智

白雲、東雲、叢雲、若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、菊月、夕月、沖風、峯風、文月、皐月、水無月、長月、夏潮、海風、江風、山風、涼風

呂三〇、呂三二、呂三三、呂三三、呂六〇、呂六一、呂六五、呂六六、呂六七、伊五九

伊六一、伊六二、伊六四、伊六六

驅潛四、驅潛五、驅潛六、驅潛特五一

哨三九、哨三八

敷島、早鞆、野島

(伊二四) (伊二九) (伊三九)

【鎮海】 朝顔、芙蓉

驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八

【作業地】 宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、占守、日向、大鯨、扶桑、青葉

衣笠、瑞鳳、天龍、夕張、迅鯨、勝力、駒橋、能登呂、鬼怒、常磐、大井、石垣、阿武隈

栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、大湖、荒潮、夏潮、朝潮、滿潮、初雪、白雪、吹雪、早潮、黑潮、濱風、朝風、追風、疾風、夕風、白露、夕暮、時雨、如月、彌生、神風、沼風、三日月、曙、有明

友鶴、鶴、隼、鴨、雉、雁、真鶴、初雁、呂六二、伊二、伊一、伊三、伊六、伊四、伊五、伊七、伊九、伊一七、伊一五、伊一六、伊一九、伊二三、伊三三、伊三五、伊六五、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、室戸、間宮、鳴戸、鶴見

【航海中】 浦風、磯風 (一日作業地發—吳)

初風 (七日大阪發—吳)

伊六八 (十一日吳發—作業地)

伊一八 (十三日橫須賀發—作業地)

飛龍 (十五日佐世保發—作業地)

卯月 (十五日佐世保發—古江)

隱戸 (十五日作業地發—佐世保)



(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千九百號

海軍大臣官房

昭和十六年九月十七日(水)

○令 達

官房第四八九六號

昭和十六年度歳出科目中左ノ通追加ス

昭和十六年九月十六日

海軍大臣

特別會計

| | | | | | |
|----------------|------|------|---|---|--------------|
| 款 | 項 | 目 | 解 | 疏 | 會計科目 電信略號 |
| (海軍火藥廠 作業費) | (俸給) | 休職俸給 | | | キリ |
| (海軍燃料廠 作業費) | (俸給) | 休職俸給 | | | ヒル |

官房第四八九九號 昭和十七年海軍令第二八八二號
ニテ本號廢止
 海軍航空隊分遣隊ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ハ同隊勤
 務主計科准士官以上ノ者ヲシテ之ヲ掌理セシム

本年官房第一〇二三號ノ三ハ之ヲ廢止ス

昭和十六年九月十六日

海軍大臣

(參照) 昭和十六年官房第一〇二三號ノ三ハ佐世保海軍航空隊出水
 派遣隊ノ經費掌理ノ件ナリ

官房第四八九七號

海軍技術有功章令ニ關スル内規左ノ通定ム

昭和十六年九月十七日

海軍大臣

海軍技術有功章令ニ關スル内規

一 具申手續

所屬長官ハ其ノ部下又ハ直接關係アル海軍軍人軍屬
 及部外者ノ個人又ハ團體ニシテ海軍技術有功章(以
 下有功章ト稱ス)授與至當ト認ムルモノアルトキハ
 毎年十二月末日迄ニ、又特ニ臨時授與至當ト認ムル
 モノアルトキハ其ノ都度其ノ内容ヲ詳記スルト共ニ
 意見ヲ附シ海軍大臣ニ具申スベシ

海軍諸例
則登載

海軍公報(部内限) 第三千九百號 昭和十六年九月十七日

一一二二一

0146

二 銓衡手續及授與時期

海軍大臣ハ第一號ニ依ル具申アリタルトキハ表彰審査委員會ノ議ニ付シ之ヲ審査セシメ毎年會計年度末ニ於テ授與ス但シ臨時授與ノ必要アルトキハ其ノ都度之ヲ行フ

三 授與區分

- (イ) 徽章ヲ授與セラレタル者ニ其ノ副賞トシテ付與スル賞金ノ金額ハ一件一人百圓乃至千圓トス
- (ロ) 彼勳内則第十七條ノ規定ニ依リ彼勳セラレタル者ニ對シテハ賞狀及徽章ヲ併セ授與スルヲ例トス
- 四 賞狀ノ書式ハ別紙ニ依ル
- 五 有功章ヲ授ケラルベキ者死亡シタルトキハ其ノ生前ノ日附ヲ以テ授與シ賞狀、徽章及金圓ハ遺族ニ交付ス

(別紙添)

官房第四九一一號

當分ノ間徵備船舶ノ固有船員ニシテ軍屬トシテ採用セラレ海軍ヨリ報酬又ハ給料ヲ支給セラルル者不都合ノ所爲又ハ自己ノ便宜ニ因ルニ非ズシテ解備セラレ又ハ囑託ヲ解カレタルトキハ其ノ地ヨリ海軍内國旅費規則

第五十八條第一項第四號ノ規定ニ拘ラズ該船舶ノ徵備當時ノ船籍港迄歸住ノ例ニ依リ旅費ヲ支給スルコトヲ得但シ船舶徵備解除ニ伴ヒ軍屬ヲ解備スル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

昭和十六年九月十七日

海軍大臣

○ 通 牒

醫務機密第四九五號

昭和十六年九月十七日

海軍省醫務局長

關係各廳長殿

航空機搭乗員等ニ對シ「ビタミン」劑使用ノ件申進

首題ノ件當分ノ間左記ニ依リ實施相成度

追テ昭和十三年五月六日官房第二三六三號ニ依ル航空艇及航空疲勞恢復錠ハ充分活用相成度

記

一、使用者範圍

イ、高々度飛行、長時間飛行、夜間飛行等著シク疲勞ヲ來シ易キ飛行作業ニ從事スル者

ロ、教育ノ配置ニ在リテ長時間ノ飛行ヲ爲ス者
ハ、其ノ他身體狀況上特ニ軍醫科士官ニ於テ必要ト
認ムル者
二、使用ビタミン劑(治療品)
ビタミン錠 一日三錠

航本機密第九五一六號
昭和十六年九月十六日

海軍航空本部長

航本機密第二四四八號航空發動機用點火栓充當表中左
記ノ通改正ス

記

一、金星發動機四〇型用使用點火栓「アイチRT1」
ヲ「アイチRT2」ニ、代用點火栓「アイチRT2」
ヲ「アイチRT1」ニ改ム
二、震天發動機二一型用使用點火栓「アイチRT1」
ヲ「アイチRT2」ニ改ム

○ 辭 令

海軍航空本部航空事故研究調査會委員長ヲ命ス
海軍大佐 上坂 香苗

(各通) (主務委員) 同 山本 親雄
(幹 事) 海軍中佐 平本 道隆
海軍少佐 清水 洋
海軍航空本部航空事故研究調査會委員ヲ命ス
海軍中佐 菊岡 徳次郎
教育部勤務ヲ命ス
同 平本 道隆
總務部第一課勤務ヲ命ス(以上均海軍航空本部)

○ 雜 款

○將旗復歸
第四航空戰隊司令官ハ九月十四日將旗ヲ龍驤ニ復歸セ
リ
○代將旗移揚
第六潜水戰隊司令官ハ九月八日代將旗ヲ一時長鯨ヨリ
伊號第二百一十一潜水艦ニ移揚セリ
○代將旗撤去
第六潜水戰隊司令官ハ九月十五日退任代將旗ヲ撤去セ
リ
○司令潜水艦復歸
第一潜水隊司令ハ九月九日司令潜水艦ヲ伊號第十五潛

海軍公報(部内限) 第三千九百號 昭和十六年九月十七日

一三三三

0148

水艦ニ復歸セリ

○司令水雷艇一時變更
第十一水雷隊司令ハ九月十五日司令水雷艇ヲ一時雁ヨリ雉ニ變更セリ

○郵便物發送先
當隊宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

司令、機關長宛
軍醫長、主計長宛

嵐 萩 風
(第四驅逐隊)

りねん丸宛

九月二十二日迄ニ到達見込ノモノハ

神奈川縣浦賀町浦賀船渠株式會社氣付

其ノ後ハ 從前通り

追テ毎日午前午後共公用使ヲ横須賀鎮守府ニ派遣致可ニ付利用相成度

○事務所設置

第十九號驅潛艇艇裝員事務所ヲ九月六日播磨造船所内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○特務艦野島行動豫定

地名 着 發
佐世保 九月二十日

青島 九月二十三日 二十五日
鎮南浦島 十月二十六日 三十日
吳須賀 十月四日 五日
横須賀 十月七日 十一日
佐世保 十月十四日

○特務艦隱戸行動豫定

地名 着 發
吳松 九月十二日 九月十一日
下保 九月十六日 十五日
佐世保 九月二十三日 十九日
川崎 九月二十七日 二十七日
横須賀 十月二日 三十日
下津 十月六日 四日
德山 十月八日 七日
佐世保 十月八日

○左記航空戰隊司令部職員ニ對スル本年官房第七二一號ニ依ル家族移轉料支給上ノ勤務地ヲ頭書ノ通指定

鹿屋 第二十一航空戰隊司令部

海軍豫備中尉從七位勳六等足立 昭外十名九月三日飛行訓練中遭難同月四日殉職、十二日東港海軍航空隊ニ於テ海軍葬儀執行セリ

(別紙)

書式一例 (表彰状用紙)

徽章授與ノ場合

賞状授與ノ場合

(昭和十六年九月十七日海軍公報(部内限))

賞状

官位勳功爵氏名

何々ヲ考案完成シ帝國海軍ニ
貢獻スル所洵ニ大ナリ仍テ海
軍技術有功章令ニ依リ徽章ヲ
授與ス

昭和 年 月 日

海軍大臣位勳功爵氏名 ㊦

賞状

官位勳功爵氏名
又ハ 團體名

何々ノ考案ニ方リ克ク上司ヲ
輔佐シ之ガ完成ニ寄與シ帝國
海軍ニ裨益スル所不尠仍テ海
軍技術有功章令ニ依リ茲ニ之
ヲ賞ス

昭和 年 月 日

海軍大臣位勳功爵氏名 ㊦

0150

○艦船所在 ▲印ハ「ハカ」ノ指定ヲ要セズ

九月十七日午前十時

【横須賀】春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、
 赤城、國後、陸奥、五十鈴、口高雄、瑞穂、
 翔鶴、▷蒼龍、▷嚴島、口長門、摩耶、
 鳥海、
 隼、野分、舞風、朝風、旗風、
 春風、松風、夕立、五月雨、▷曉、響、
 潮、口村雨、電、
 伊一七、
 驅潛一、驅潛二、驅潛三、
 (津輕)▲、(伊三三)▲、(伊三七)▲

【長浦】春雨
 伊二〇、口伊二三、伊二四
 掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五
 哨一▲、哨二▲

【鶴見】尻矢
 口香取、愛宕、▷那珂
 (筑紫)▲、(驅潛三)▲

【浦賀】雷
 (秋雲)▲

【大湊】野風、波風、澤風、沼風
 驅潛一五、驅潛一三、驅潛一四
 哨三四、哨三五

【吳】淺間▲、八雲▲、▷神通、初鷹、風翔、
 伊勢、加古、古鷹

▷夕霧、天霧、狹霧、口吳竹、早苗、若竹、
 天津風、浦波、口朝雲、峯雲、夏雲、
 山雲、口霞、不知火、陽炎、霞、親潮、
 綾波、磯波、敷波、口白雲、東雲、叢雲、
 呂五七、呂五八、呂五九、呂六四、伊八、
 伊五三、伊五四、伊五五、口伊五七、口伊七四、
 伊七五、伊五六、伊五六、▷伊二二、伊二三、
 掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、口掃一七、
 掃一八
 驅潛七、驅潛八、驅潛九、驅潛二〇、驅潛二一、
 哨四六▲、哨三三、哨三三

襟裳
 (日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(伊七六)▲

【大坂】矢風
 (瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊二〇)▲、(伊二五)▲、
 (伊三)▲、(伊四一)▲、(伊一)▲、(秋津洲)▲

【相生】(驅潛一九)▲、(驅潛三三)▲、(若鷹)▲

【相玉】白鷹
 口谷風
 伊六〇▲

【德山】石廊
 口龍巖
 口沙風、帆風
 驅潛特五二▲、驅潛特五三▲

【佐伯】哨三一

【舞鶴】吾妻▲、龍田、▷利根、筑摩、口多摩、
 木曾、蒼鷹、▷名取、口長良
 薄雲▲、夕風

海軍公報(部内限)第三千九百號 昭和十六年九月十七日

一二二五

鳩、鷺

呂三四▲、呂六三、呂六八

伊五二

掃一九

驅潛一〇、驅潛二、驅潛三

哨三六▲、哨三七▲

(夕雲)▲、(秋月)▲

【佐世保】

加賀、霧島、金剛、榛名、妙高、羽黒、北上、

由良、千歳、川内、八重山、那智

若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、

菊月、夕月、沖風、峯風、文月、皐月、

水無月、長月、夏潮、海風、江風、山風、

涼風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、呂六〇、

呂六一▲、呂六五、呂六六、呂六七、伊五九▲、

伊六一、伊六二、伊六四、伊六六

驅潛四、驅潛五、驅潛六、驅潛特五一▲

哨三九、哨三八

敷島▲、早鞆、野島

(伊二四)▲、(伊二九)▲、(伊三九)▲

【古江】

卯月

朝顔、芙蓉

驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八

出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、

熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、阴田、

足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、

占守、日向、大鯨、扶桑、青葉、

衣笠、熊野、三隈、最上、鈴谷、鹿島、

【航海中】

浦風、磯風 (一日作業地發一吳)

隱戸 (十五日作業地發一佐世保)

長鯨 (十六日大阪發一吳)

千代田 (十六日吳發一伊豫灘)

球摩 (十六日神戶發一吳)

櫻野 (十六日吳發一神戶)

瑞鳳、飛龍、天龍、夕張、迅鯨、勝力、

駒橋、能登呂、鬼怒、常磐、沖島、大井、

石垣、阿武隈

栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、

大潮、荒潮、夏潮、朝潮、滿潮、初雪、

雪風、時津風、初風、白雪、吹雪、早潮、

黑潮、濱風、朝風、追風、疾風、夕風、

白露、夕暮、時雨、如月、彌生、神風、

三日月、曙、有明、風、萩風

鴻、鶴、隼、鴨、雉、雁、真鶴、初雁、

友鶴、千鳥

呂六二、伊二、伊三、伊六、伊四、

伊五、伊七、伊九、伊一五、伊二六、伊一八、

伊一九、伊二三、伊三三、伊三五、伊六五、

伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七三、

伊七三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、

宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、室戸、

間宮、鳴戸、鶴見、明石

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」ヲ要セズ

九月十八日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、
 赤城、國後、陸奥、口高雄、瑞穂、▷翔鶴、
 蒼龍、▷嚴島、口長門、摩耶、鳥海、
 連、野分、舞風、朝風、旗風、▷春風、
 松風、夕立、五月雨、▷曉、響、▷潮、
 村雨、電

▷伊一七

▷驅潜一、驅潜二、驅潜三

【長浦】

春雨
 (津輕)▲、(伊三三)▲、(伊三七)▲
 伊三〇、▷伊二三、伊二四
 掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五
 哨一▲、哨二▲

【鶴見】

尻矢
 (筑紫)▲、(驅潜三二)▲

【浦賀】

雷
 (秋雲)▲

【大湊】

野風、波風、澤風、沼風
 ▷驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四
 哨三四、哨三五

【吳】

淺間▲、八雲▲、初鷹、鳳翔、伊勢、加古、
 古鷹
 ▷夕霧、天霧、被霧、▷吳竹、早苗、若竹、

【大坂】

浦波、▷峯雲、朝雲、夏雲、山雲、▷霞、
 不知火、陽炎、霞、親潮、▷綾波、磯波、
 敷波、▷白雲、東雲、叢雲、浦風、磯風
 ▷呂五七、呂五八、呂五九、呂六四、▷伊五三、
 伊五四、伊五五、▷伊五七、▷伊七四、伊七五、
 伊五六、伊五八、▷伊二三、伊二三
 掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、▷掃一七、
 掃一八
 ▷驅潜七、驅潜八、驅潜九、驅潜二〇、驅潜二一
 哨四六、哨三一、哨三三
 襟裳

【相生】

(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
 (伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲
 (驅潜一九)▲、(驅潜三三)▲、(若鷹)▲
 白鷹
 伊六〇▲

【佐伯】

龍驤
 ▷夕風、帆風

【舞鶴】

驅潜特五二、驅潜特五三
 哨三一
 吾妻▲、▷利根、筑摩、▷多摩、木曾、
 蒼鷹、▷名取、▷長良
 薄雲▲、夕風
 鳩、鷲
 呂三四▲、▷呂六三、呂六八

海軍公報(部内限)第三千九百一號 昭和十六年九月十八日

二二二九

0155

【佐世保】

伊五二 掃一九
驅潜一〇、驅潜一一、驅潜一二
哨三六、哨三七
(夕雲)▲(秋月)▲
加賀、霧島、金剛、榛名、妙高、羽黑、北上、
由良、千歲、川内、八重山、那智、
若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、
菊月、夕月、沖風、峯風、文月、皐月、
水無月、長月、夏潮、海風、江風、山風、
涼風

【鎮海】

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲呂六〇、
呂六一▲呂六五、呂六六、呂六七、伊五九▲
伊六一、伊六二、伊六四、伊六六
驅潜四、驅潜五、驅潜六、驅潜特五一▲
哨三九、哨三八
敷島▲早鞆、野島、隠戸
(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲
芙蓉
驅潜一六、驅潜一七、驅潜一八
【作業地】
出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、
熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、
足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、
占守、日向、大鯨、扶桑、青葉、
衣笠、熊野、三隈、最上、鈴谷、鹿島、
瑞鳳、飛龍、天龍、龍田、夕張、迅鯨、
勝力、駒橋、鬼怒、常磐、沖島、大井、
石垣、阿武隈、五十鈴、神通

【航海中】

栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、
大湖、荒潮、夏潮、朝潮、滿潮、雪風、
時津風、天津風、初風、早潮、黑潮、濱風、
朝風、追風、疾風、夕風、白露、夕暮、
時雨、如月、彌生、神風、三月月、曙、
有明、風、萩風、卯月、朝顔、臘、
友鶴、千鳥
呂六二、伊二、伊一、伊三、伊六、伊四、
伊五、伊七、伊八、伊九、伊二五、伊二六、
伊一八、伊一九、伊二三、伊三三、伊三三、
伊六五、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、
伊七二、伊七三
掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、室戸、
間宮、鳴戸、鶴見、明石

【長鯨】

十六日大阪發—吳()
千代田 (十六日吳發—伊豫灘())
球摩 (十六日神戸發—吳())
能登呂 (十六日作業地發—横須賀())
石廊 (十七日玉發—吳())
石廊 (十七日德山發—佐世保())
初雪、白雪、吹雪 (十八日作業地發—吳())

海軍公報(部内限)第三千九百二號

昭和十六年九月十九日(金)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第八五五九號

左ノ各號ニ依リ海軍經理學校ニ於テ講習ヲ施行ス
所屬長官ハ第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

昭和十六年九月十八日

海軍大臣

一、講習科目

艦船部隊勤務ノ初級主計科士官トシテ必要ナル事項

二、講習期間

昭和十六年十月一日ヨリ十一月十日迄

三、講習員

海軍主計中尉 春日 紀三夫

同 松井 收

同 淺井 壽

同 嘉屋 實

同 鈴木 勝治

同 同 奥村 友彌
同 紀 俊輔

官房機密第八六〇〇號

當分ノ間艦船用重油ノ使用ニ關シ左ノ通

昭和九年官房機密第一七九七號ハ之ヲ廢止ス

昭和十六年九月十九日

海軍大臣

一 艦船ニ於ケル混燒罐ハ石炭ヲ專燒シ重油ノ使用ヲ
停止ス但シ作戦行動中特ニ必要アル場合及別ニ定ム
ル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

二 艦船ニ於テ前號ニ依リ難キ場合ニハ各其ノ所屬長
官ノ認許ヲ受ケ重油ヲ使用スルコトヲ得

(参照) 昭和九年官房機密第一七九七號ハ重油輸送特務艦用重油ノ
件アリ(昭和九年八月三日海軍公報(部内限))

要 登 載

○通 牒

海軍公報(部内限)第三千九百二號 昭和十六年九月十九日

一一三二

0157

官房第四九五五號

昭和十六年九月十九日

海軍省 副官

各應 長 殿

幕僚ノ呼稱ニ關スル件通牒

從來教育參謀又ハ職務參謀ト呼稱セラレタル參謀ハ自今職務參謀ト呼稱スルコトニ一定セラレ候

○ 辭 令

海軍主計少佐 熊谷 善男

總務部第二課勤務ヲ命ス(候補)海軍航空本部

海軍技手 平 山 茂

自今在神戸監督長ノ命ヲ承ケ服務シ兼テ在大阪監督長在名古屋監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(候補同)

○ 雜 款

○ 將旗一時移揚

第二進支艦隊司令長官ハ九月十三日將旗ヲ一時離職ニ移揚、同十七日足柄ニ復歸セリ

○ 代將旗移揚

第六潜水艦隊司令官ハ九月十六日代將旗ヲ長鯨ニ移揚セリ

○ 將旗一時撤去

第七戰隊司令官ハ九月十六日將旗ヲ一時撤去セリ

○ 旗艦復歸

支那方面艦隊司令長官ハ九月十七日旗艦ヲ出雲ニ復歸セリ

○ 司令驅逐艦一時變更

第九驅逐隊司令ハ九月十八日司令驅逐艦ヲ一時朝雲ヨリ峯雲ニ變更セリ

○ 郵便物發送先

| 所 轄 名 | 期 間 | 區 別 符 | 記 事 |
|-------------|--------|-------|-----------------|
| 第二十四航空戰隊司令部 | 十月八日以後 | 八六五二 | 一、宛先ハ「横須賀郵便局」トス |
| 横濱海軍航空隊 | 同 | 八六五三 | 二、「軍事郵便」ノ指定ヲ要ス |
| 千歳海軍航空隊 | 十月十日以後 | 九二五四 | |
| 横濱海軍航空隊 | 十月六日以後 | | 各海軍航空隊原隊宛發送 |
| 千歳海軍航空隊 | 十月十日以後 | | |
| 隊殘留隊 | | | |

(第二十四航空戰隊司令部)

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」指定ヲ要セズ

九月十九日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、
 ▷赤城、國後、陸奥、▷高雄、瑞穂、▷翔鶴、
 ▷蒼龍、▷嚴島、▷長門、摩耶、鳥海、
 漣、野分、舞風、朝風、旗風、▷春風、
 松風、夕立、▷曉、響、▷潮、電、雷

▷伊一七

▷驅潜一、驅潜二、驅潜三

(津輕)▲、(伊三三)▲、(伊三七)▲

【長浦】

春雨

伊二〇、▷伊二三、伊二四

▷掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五

哨一▲、哨二▲

【鶴見】

尻矢

【横濱】

▷香取、愛宕、▷那珂

【浦賀】

朝雲▲、(驅潜三二)▲

【大湊】

(秋雲)▲、野風、波風、澤風、沼風

【吳】

浅間▲、八雲▲、初鷹、鳳翔、伊勢、加古、
 古鷹、千代田

【大泊】

▷驅潜一五、驅潜二三、驅潜二四

【夕霧】

▷夕霧、天霧、狹霧、▷吳竹、早苗、若竹、
 浦波、▷峯雲、夏雲、山雲、▷靄、不知火、

陽炎、霞、親潮、▷綾波、磯波、敷波、
 ▷白雲、東雲、叢雲、浦風、磯風、▷谷風、
 ▷初雪、白雪、吹雪、▷大潮、荒潮、朝潮、
 滿潮

▷呂五七、呂五八、呂五九、呂六四、▷伊五三、
 伊五四、伊五五、▷伊五七、▷伊七四、伊七五、
 伊五六、伊五八、▷伊二二、伊二三、
 ▷掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、▷掃一七、
 掃一八

▷驅潜七、驅潜八、驅潜九、驅潜二〇、驅潜二一

哨四六、哨三三、哨三三

襟裳

(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(伊七六)▲

矢風

(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
 (伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲

(驅潜一九)▲、(驅潜三三)▲、(若鷹)▲

白鷹

伊六〇▲

龍驤

▷沙風、帆風

▷驅潜特五二、驅潜特五三▲

哨三一

吾妻▲、▷利根、筑摩、▷多摩、木曾、
 蒼鷹、▷名取、▷長良

薄雲▲、夕風

鳩、鷲

呂三四▲、▷呂六三、呂六八

【舞鶴】

吾妻▲、▷利根、筑摩、▷多摩、木曾、
 蒼鷹、▷名取、▷長良

薄雲▲、夕風

鳩、鷲

呂三四▲、▷呂六三、呂六八

海軍公報(部内限)第三千九百二號

昭和十六年九月十九日

二二三三

【佐世保】

伊五二 掃一九 驅潛二〇、驅潛二一、驅潛二二 哨三六、哨三七 ▲ (夕雲) ▲ (秋月) ▲ 加賀、霧島、金剛、榛名、北上、由良、千歲、川内、八重山 若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、菊月、夕月、沖風、峯風、文月、皐月、水無月、長月、夏潮、海風、江風、山風、涼風

【鎮海】

呂三〇 ▲ 呂三一 ▲ 呂三二 ▲ 呂三三 ▲ 呂六〇、呂六一 ▲ 呂六五、呂六六、呂六七、伊五九 ▲ 伊六一、伊六二、伊六四、伊六六 驅潛四、驅潛五、驅潛六、驅潛特五一 ▲ 哨三九、哨三八 敷島 ▲ 早鞆、野島、隱戸、石廊 (伊二四) ▲ (伊二九) ▲ (伊三九) ▲ 芙蓉 驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八 【作業地】 出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、古守、日向、大鯨、扶桑、青葉、衣笠、妙高、羽黑、那智、熊野、三隈、最上、鈴谷、鹿島、瑞鳳、飛龍、天龍、龍田、夕張、迅鯨、勝力、駒橋、鬼怒、常磐、沖島、大井、石垣、阿武隈、五十鈴

【航海中】

神道 村雨、五月雨、栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、夏潮、雪風、時津風、天津風、初風、早潮、黑潮、浪風、朝風、追風、疾風、夕風、白露、夕暮、時雨、如月、彌生、神風、三月月、曙、有明、風、萩風、卯月、朝顔、臘、鴻、鶴、隼、鴨、雉、雁、真鶴、初雁、友鶴、千鳥 呂六二、伊三、伊一、伊三、伊六、伊四、伊五、伊七、伊八、伊九、伊一五、伊一六、伊一八、伊一九、伊二三、伊二二、伊二三、伊六五、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三 掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二 宗谷、攝津、佐多、知床、朝日、室戸、間宮、鳴戸、鶴見、明石 長鯨 (十六日大阪發—吳) 球摩 (十六日神戸發—吳) 能登呂 (十六日作業地發—橫須賀) 樞野 (十八日神戸發—橫須賀)

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千九百三號

海軍大臣官房

昭和十六年九月二十日(土)

○令 達

官房第四八八〇號

昭和十二年官房第四四九六號中左ノ通改正ス

昭和十六年九月十五日

海軍大臣

表中第五海軍軍用郵便所ノ項設置所ノ欄「第二遣支艦隊」ヲ「廣東」ニ改ム

(参照) 昭和十二年官房第四四九六號ハ海軍軍用郵便所設置ノ件ナリ(昭和十六年六月一日海軍公報(部内限))

官房第七八九號ノ五

昭和十六年官房第七八九號中左ノ通改正ス

昭和十六年九月二十日

海軍大臣

表ノ備考ニ左ノ如ク加フ

艦隊軍法會議ノ録事ハ書記ヲ兼任スルモノトス

参照 昭和十六年官房第七八九號ハ法務官、録事及警査配員ノ件ナ

海軍諸例
則登載

○通 牒

官房機密第三〇九一號ノ一〇

昭和十六年九月二十日

海軍省副官

各廳長殿

郵便物ニ關スル件申進

官房機密第三〇九一號通牒首題ノ件別冊郵便物ニ關スル例規中左記ノ通改メラレ候

記

一、第三號軍事航空郵便物差出中(一)内地ヨリ現地宛發送ノモノ末尾ニ左ノ如ク加フ

(i) 佛印方面

第四十一海軍軍用郵便所氣付軍艦何々又ハ何々部隊等
部隊區別符表末尾ニ左ノ如ク加フ

二、附錄

海軍公報(部内限)第三千九百三號

昭和十六年九月二十日

一二三五

0161

第四艦隊司令部 八七

軍務一機密第六七一號

昭和十六年九月十九日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

海軍練習航空隊ニ於ケル教官、教員ノ第二
搭乘配置ノ標準ニ關スル件申進

昭和十四年軍務一機密第四九六號申進首題ノ件中「(飛行豫科練習生ノ教育擔任教官、教員ヲ除ク)」ヲ削除
セラレ候

(昭和十四年十一月十六日海軍公報(部内限)參照)

經給第一一七號

昭和十六年九月十九日

海軍省軍務局長

海軍省經理局長

關係各廳長殿

國民貯蓄組合組織ニ關スル件申進

本年法律第六十四號國民貯蓄組合法公布セラレ六月二十日ヨリ施行ノコトナリ官衙學校等ニ於テハ同法ニ

基ツク國民貯蓄組合ヲ組織スルコト相成候處同組合ガ大藏大臣又ハ地方長官ヨリ直接指示ヲ受クルコトナリ官衙學校等ニ於テハ此ノ點ニ就キ一應差支ナキコトトスルモ艦船部隊ト官衙學校等トガ貯蓄機構ニ關シ別個ノ取扱ヲ爲スガ如キ結果トナリ部内統制上適當ト認メラレザル點アリ旁々現在ニ於テハ組合ト稱セザルモ貯蓄ノ實績ハ充分擧グツアルヲ以テ組合法ニ基ツク組合ノ結成ハ追テ考慮スルコトトシ海軍ニ於テハ當分ノ間昭和十三年官房第三〇八四號貯金ニ關スル件次官申進ニ基ツキ從來通ノ取扱振リヲ繼續スル方針ニ付了知相成度

追テ貯蓄ノ金額等貯蓄組合ガ地方長官ニ報告スベキ事項ニ該當スルモノニ就キテハ本省ニ於テ取纏メ直接之ヲ大藏省ニ通知ノコトトス

○ 辭 令

氣象技監 岡田 武松

海軍省氣象事務囑託ノ報酬トシテ金百五拾圓ヲ贈與ス

海軍省氣象事務囑託ヲ解ク(註出海軍省)

海南警備府ニ於ケル業務ヲ囑託ス(以上同) 海軍大尉 淺香 良一

臺灣總督府氣象臺技師 橋本 梅治

第二遣支艦隊ニ於ケル氣象業務囑託ヲ解キ海南警備府ニ於ケル氣象業務ヲ囑託シ報酬年額千八百圓ヲ贈與ス

第四海軍建築部醫療業務ヲ囑託ス 鈴木喜久雄

但シ報酬年額貳千四百拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上同)

海軍省事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス 杉本 龜一

(各通) 堀場 平八郎
河邊 春逸
山篠 謙三

海軍省事務ヲ囑託シ部内限判任官待遇トス(以上同)

(各通) 木越 豊彦
石井 正則

南遣艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス
但シ報酬年額參千貳百五拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上同)

昭和十六年度海軍豫備生徒(文部省直轄商船專門學校) 海軍少將 徳 永 榮
育査関官ヲ命ス(水産講習所)

海軍大佐 長谷 眞三郎

海軍中佐 土井 美二

同 一色 高富

同 野田 六郎

同 菅井 武雄

同 神川 武夫

海軍少佐 泉 福次郎

同 城野 喬

海軍機關少佐 赤尾 勝

同 三上 治男

海軍軍醫中佐 岡崎 忠道

昭和十六年度海軍豫備生徒(文部省直轄商船專門學校) 育査関官附ヲ命ス(以上同) 海軍少將 三竝 貞三

海軍省事務ヲ囑託ス
(各通) 長谷川 鏡次
井上 信太郎

海軍公報(部内限) 第三千九百三號 昭和十六年九月二十日

一一三三七

0163

海軍省事務ヲ囑託ス 陸軍少尉 鈴木摠一郎

海軍技術研究所ニ於ケル研究業務ヲ囑託シ報酬年額 參百圓ヲ贈與ス 電氣試験所技師 岡田 成敏

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス 厚生省防疫官 松葉清左衛門

支那方面艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス 織田 定信

(各通) 海軍豫備大尉 野坂 孝徳

支那方面艦隊ニ於ケル水先業務ヲ囑託ス 長西 佳雄

第四艦隊齒科治療業務囑託

川谷 武房

自今報酬年額千九百貳拾圓ヲ給ス

(各通) 開田 敏雄

第四海軍建築部醫療業務囑託ヲ解ク 宇野 甫

海軍省事務ヲ囑託ス(以上^{十九日}同) 内務書記官 高橋 三郎

第一課勤務ヲ命ス(十九日海軍省軍務局) 海軍少佐 桑原 春雄

第四課勤務ヲ命ス 海軍少佐 濱田 井一

第一課勤務ヲ命ス(以上^{十九日}同) 海軍機關中佐 齊藤 昇

第二課勤務ヲ命ス(十九日海軍省兵備局) 海軍中佐 林 孝善

海軍大佐 堀江 義一郎(艦 木)

海軍中佐 田中 正雄(同)

同 有本 輝美智(秋 雲)

海軍大尉 千種 定男(同)

同 橋口 百治(同)

海軍中尉 高橋 達之助(同)

海軍機關中佐 松崎 正康(艦本 監)

海軍機關少佐 山上 實(艦 本)

同 用田 廣(秋 雲)

海軍技師 鈴木 義男(艦本 監)

同 宇津見 謙介(同)

驅逐艦秋雲審議委員ヲ命ス(十九日海軍艦政本部)

○ 雜 款

○將旗移揚
第三遣支艦隊司令長官ハ九月十八日將旗ヲ磬手ヨリ陸上應舎ニ移揚セリ。

○將旗一時撤去
第五戰隊司令官ハ九月十七日一時將旗ヲ撤去セリ

○司令潜水艦復歸
第十三潜水隊司令ハ九月十五日司令潜水艦ヲ伊號第百二十一潜水艦ニ復歸セリ

○郵便物發送先
支那方面艦隊附屬航空部隊宛

九月中到達見込ノモノハ
第六海軍軍用郵便所氣付漢口海軍航空部隊
十月一日以降到達見込ノモノハ
第一海軍軍用郵便所氣付上海海軍航空部隊

(第十二航空隊)

八海山丸宛
當分ノ間

横濱市中區綠町三菱重工業株式會社氣付

永福丸宛
當分ノ間

神奈川縣横濱市中區綠町
三菱重工業株式會社氣付

○書類竝ニ郵便物記註方ニ關スル件
佐世保郵便局氣付リヨでをねろ丸ヲリヨ丸ト略稱セ
ル爲當艦名ト字體見誤リ易ク書類ノ誤送、不達等甚ダ
多ク事務處理上遺憾ニ不堪候條書類及郵便物ノ發送ニ
當リテハ其ノ表記ニ充分注意相成度
追テ事故防止ノ爲自今肩書ニ左記ノ通明示相成度

横須賀郵便局氣付

りれん丸、
(りれん丸)

○殘務整理
第十二航空隊殘務整理ハ九月中ハ漢口海軍航空隊、其
ノ後ハ上海海軍航空隊ニ於テ之ヲ行フ

○學生入隊期日

不日任命セラルベキ練習航空隊整備學生ハ十月一日
(水)始業ニ付其ノ前日迄ニ入隊セシメラレ度

(横須賀海軍航空隊)

○艦船所在 ▲印ハ「ハホ」指定ヲ要セズ

九月二十日午前十時

【横須賀】春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、

▷赤城、國後、陸奥、▷高雄、瑞穂、▷翔鶴、

▷蒼龍、▷嚴島、▷長門、摩耶、鳥海、

漣、野分、舞風、朝風、旗風、▷春風、

松風、夕立、▷曉、響、▷潮、電、雷、

▷伊一七

▷驅潜一、驅潜二、驅潜三

【津輕】▲(伊三三)▲(伊三七)▲

【長浦】春雨

▷伊二〇、▷伊二三、▷伊二四

▷掃六、▷掃一、▷掃三、▷掃四、▷掃五

▷哨一、▷哨二

【横濱】▷香取、愛宕、▷那珂

【浦賀】朝雲

【秋雲】▲

【大湊】野風、波風、澤風、沼風、▷神風

▷驅潜一五、驅潜二三、驅潜一四

▷哨三四、▷哨三五

【吳】大泊

▷淺間▲、八雲▲、初鷹、風翔、伊勢、加古、

▷古鷹、千代田

▷夕霧、天霧、狹霧、▷吳竹、早苗、若竹、

▷浦波、▷峯雲、夏雲、山雲、▷霞、不知火、

陽炎、霞、親潮、夏潮、▷早潮、黒潮、

▷綾波、磯波、敷波、▷白雲、東雲、叢雲、

浦風、磯風、▷谷風、▷初雪、白雲、吹雪、

▷大潮、荒潮、朝潮、滿潮

▷呂五七▲、呂五八▲、呂五九、呂六四、▷伊五三▲

▷伊五四、▷伊五五▲、▷伊五七、▷伊七四、▷伊七五

▷伊五六、▷伊五八、▷伊二二、▷伊二二

▷掃一三、▷掃一四、▷掃一五、▷掃一六、▷掃一七、

▷掃一八

▷驅潜七、驅潜八、驅潜九、驅潜二〇、驅潜二一

▷哨四六▲、▷哨三三、▷哨三三

襟裳、間宮

【日進】▲(伊二七)▲(伊三五)▲(伊七〇)▲

【矢風】

【神戶】(瑞鶴)▲(伊良湖)▲(伊一〇)▲(伊二五)▲

▷(伊三一)▲(伊四一)▲(伊一一)▲(秋津洲)▲

【相生】(驅潜一九)▲(驅潜三三)▲(若鷹)▲

【玉】白鷹

▷伊六〇▲

【佐伯】▷龍驤

▷沙風、帆風

▷驅潜特五二▲、驅潜特五三▲

▷哨三一

【舞鶴】吾妻▲、▷利根、筑摩、▷多摩、木曾、

▷蒼鷹、▷名取、▷長良

薄雲▲、夕風

鳩、鷲

▷呂三四▲、▷呂六三、▷呂六八

海軍公報(部内限) 第三千九百三號 昭和十六年九月二十日

一三四一

0166

【佐世保】

伊五三
掃一九
驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二
哨三六、哨三七

(夕雲)▲(秋月)▲
加賀、霧島、金剛、榛名、北上、由良、

千歲、川内、八重山

若葉、初霜、子日、初春、望月、睦月、
菊月、夕月、沖風、峯風、文月、皐月、
水無月、長月、夏潮、海風、江風、山風、
涼風

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲呂六〇、
呂六一▲呂六五、呂六六、呂六七、伊五九▲

伊六一、伊六二、伊六四、伊六六
驅潛四、驅潛五、驅潛六、驅潛特五一▲
哨三九、哨三八

敷島▲早鞆、野島、隱戸
(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【鎮海】

芙蓉

【作業地】

驅潛一六、驅潛一七、驅潛一八
出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、
熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、
足柄、八丈、嵯峨、橋立、磐手、香椎、
占守、日向、大鯨、扶桑、青葉、
衣笠、妙高、羽黑、那智、熊野、三隈、
最上、鈴谷、鹿島、瑞鳳、飛龍、天龍、
龍田、夕張、迅鯨、勝利、駒橋、鬼怒、
常磐、沖島、大井、石垣、阿武隈、五十鈴、

【航海中】

長鯨 (十六日大阪發—吳)

球磨 (十六日神戸發—吳)

能登野 (十六日作業地發—橫須賀)

石廊 (十八日神戸發—橫須賀)

(十九日佐世保發—徳山)

神道
村雨、五月雨、栗、梅、蓮、刈萱、秋風、
太刀風、羽風、雪風、時津風、天津風、
初風、濱風、朝風、追風、疾風、夕風、
白霧、夕霧、時雨、如月、彌生、三日月、
曙、有明、嵐、萩風、卯月、朝顔、臘、
友鶴、鶴、隼、鴨、雉、雁、真鶴、初雁、
呂六二、伊二、伊一、伊三、伊六、伊四、
伊五、伊七、伊八、伊九、伊一五、伊一六、
伊一八、伊一九、伊二三、伊二五、伊二三、
伊六五、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、
伊七二、伊七三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一七、
掃一八、掃一九、掃二〇、掃二一、掃二二、
掃二三、掃二四、掃二五、掃二六、掃二七、
掃二八、掃二九、掃三〇、掃三一、掃三二、
掃三三、掃三四、掃三五、掃三六、掃三七、
掃三八、掃三九、掃四〇、掃四一、掃四二、
掃四三、掃四四、掃四五、掃四六、掃四七、
掃四八、掃四九、掃五〇、掃五一、掃五二、
掃五三、掃五四、掃五五、掃五六、掃五七、
掃五八、掃五九、掃六〇、掃六一、掃六二、
掃六三、掃六四、掃六五、掃六六、掃六七、
掃六八、掃六九、掃七〇、掃七一、掃七二、
掃七三、掃七四、掃七五、掃七六、掃七七、
掃七八、掃七九、掃八〇、掃八一、掃八二、
掃八三、掃八四、掃八五、掃八六、掃八七、
掃八八、掃八九、掃九〇、掃九一、掃九二、
掃九三、掃九四、掃九五、掃九六、掃九七、
掃九八、掃九九、掃一〇〇

0167

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十六年九月二十日(土)
海軍大臣官房

○ 通 牒

官房第四〇一四號ノ四

昭和十六年九月二十日

在京各廳長殿

靖國神社臨時大祭ニ關スル件通牒

今般靖國神社臨時大祭及例大祭舉行相成候ニ付テハ在京諸官ノ參列ハ左記ニ依ル義ト了知相成度
追テ十月十八日 行幸、行啓ノ御次第ハ別紙ノ通ニ有之候

記

| | | | |
|------------------|---|-----------------------------------|-------------|
| 月 日 | 參 列 者 | 服 装 | 參 著 時 刻 |
| 十月十五日 (招魂式當日) | 一、合祀者所管各部ノ代表者 一、在京ノ各官衙、學校ヨリ勅任官總代、奏 任官總代、判任官總代(各部ノ長 之ヲ定ム) | 武官 軍裝(長劍又ハ軍刀) 勳章記章全部 文官 通常服 | 午後七時迄ニ式場ニ參著 |

海軍公報 (部内限) 號外

0168

| | | | |
|------------------------------------|---|----------------|--|
| <p>十月十六日 (大祭第二日) (儀當日)</p> | <p>一、海軍大臣 一、在京ノ武官(准士官以下ヲ除ク)、勅、奏 任文官 一、合祀者所管各部ノ代表者</p> | <p>同 右</p> | <p>午前八時三十分迄ニ拜殿 ニ參著 (午前九時勅使參向)</p> |
| <p>十月十八日 (大祭第三日) (儀當日)</p> | <p>一、海軍大臣 一、在京ノ各官衙(海軍省ニ在リテハ各局)、學校ヨリ勅任 官總代、奏任官總代(各部ノ長 之ヲ定ム) 一、合祀者所管各部ノ代表者 一、親任官及勳一等ノ諸官</p> | <p>同 右</p> | <p>午前九時三十分迄ニ拜殿 前ニ參著但シ親任官及勳 一等ノ諸官ハ午前十時迄 ニ參著</p> |
| <p>十月二十三日 (例大祭當日)</p> | <p>一、海軍大臣 一、在京ノ武官(准士官以下ヲ除ク)、勅、奏 任文官</p> | <p>同 右</p> | <p>午前八時三十分迄ニ拜殿 ニ參著 (午前九時勅使參向)</p> |

(別紙)

十月十八日 行幸 行啓御次第

一、行幸御次第

午前十時 御出門

同 十時十分頃 著 御

參著諸員ハ中門内ニ於テ奉迎ス

臨時大祭委員長御先導陸海軍大臣扈從ス

御拜

午前十時二十分頃 發御 還幸

諸員ノ奉送ハ奉迎ノトキニ準ズ

二、行啓御次第

午前十時三十五分 御出門

同 十時四十五分頃 著御

參著諸員ハ中門内ニ於テ奉迎ス

臨時大祭委員長御先導陸海軍大臣扈從ス

御拜

午前十時五十五分頃 發御 還啓

諸員ノ奉送ハ奉迎ノトキニ準ズ

海軍公報 (部内限) 號外

三

0170

海軍公報 (部内限) 第三千九百四號

昭和十六年九月二十二日(月)
海軍大臣官房

○通牒

兵備三機密第一〇三一號
昭和十六年九月十九日

海軍省兵備局長

關係各廳長殿

氣象報道管制實施要領ニ關スル件申進

首題ノ件ニ關シテハ兵備三機密第四四八號ニ據リ實施セシメラレ居候處十一月一日以降氣象報道ヲ管制セラ
ルル場合ハ別冊企六氣〇一〇號氣象報道管制要領ニ基
キ左記ニ依リ實施ノコトニ改メラレ候
追テ別冊竝ニ暗號書ハ水路部長(海軍附錄書ニ在リ
テハ海軍文庫主管)ヲシテ所要ノ向ニ配付セシメラ
レ候

記

- 一、報道要領一般ニ關シテハ企六氣〇一〇號氣象報道管制要領ニ依ル
- 二、報道管制時ニ於ケル氣象放送要領ニ關シテハ甲暗

號書及乙暗號書所定ニ依ルモノトシ使用區分左ノ如

(イ) 甲暗號書ハ海陸軍及氣象官署ニ對スル放送用暗號書ナリ

(1) 甲暗號書(説明書) 海陸軍及中央氣象臺、外地各管區氣象臺共通

(2) 同 (亂數表) 海軍一般氣象放送、第四海軍氣象部、中央氣象臺、外地各管區氣象臺氣象放送用

同 (イ) 甲暗號書(附錄書) 支那方面艦隊氣象無線通報用

氣 象 (海軍) 附錄書 陸軍氣象部、北支軍、南支軍氣象放送用

甲暗號書(陸軍) 附錄書 滿洲國氣象無線通報用

同 (ロ) 乙暗號書ハ一般船舶ニ對スル放送用ナリ

三、報道管制時ニ於ケル氣象電報發信要領ニ關シテハ丙暗號書及丁暗號書所定ニ依ルモノトシ使用區分左ノ如シ

海軍公報 (部内限) 第三千九百四號 昭和十六年九月二十二日

一二四三

0171

(イ) 丙暗號書ハ海陸軍及氣象官署ニ於テ無線ヲ以テ
スル氣象電報發信用暗號書ナリ
(ロ) 丁暗號書ハ一般船舶ニ於ケル氣象電報發信用暗
號書ナリ

○ 辭 令

軍令部部員海軍中佐 井上梅二郎
第二部第三課同第四課勤務ヲ命ス

軍令部部員海軍少佐 長井 弘介
第四部第九課兼第二部第三課同第四課勤務ヲ命ス

同 今 中 薫
第四部第九課兼第一部第一課同第二課勤務ヲ命ス
(以上 陸軍本部)

海軍中佐 山崎 規矩夫
通信部第十一課兼勤務ヲ命ス (十一月二十五日 大本營海軍部)

同 井上 梅二郎
參謀部第二部第三課兼同第四課勤務ヲ命ス

海軍少佐 長井 弘介
通信部第九課兼同第十一課參謀部第二部第三課同第
四課勤務ヲ命ス

同 今 中 薫
通信部第九課兼參謀部第一部第一課同第二課勤務ヲ
命ス(以上 陸軍部)

海軍機關中佐 中村、國盛
第二課兼第一課勤務ヲ命ス(陸軍省軍需局)

海軍主計特務少尉 有田 藤吉
艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(海軍支田官 海軍
省經理局長)

海軍主計兵曹長 島中 加藏
艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(海軍部)

○ 雜 款

○代將旗復歸
第六潜水戰隊司令官ハ九月十七日代將旗ヲ伊號第百二
十二潜水艦ヨリ長鯨ニ復歸セリ

○司令驅逐艦一時變更
第三十二驅逐隊司令ハ九月十九日司令驅逐艦ヲ一時美
蓉ニ變更セリ

○司令驅潛艇復歸
第十一驅潛隊司令ハ九月十六日司令驅潛艇ヲ第七號驅

潜艇ニ變更セリ

○郵便物發送先
當隊宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

記

自今

佐世保海軍軍需部第二課氣付

第十四航空隊殘務整理係

(第十四航空隊)

○事務所設置

第二十二號驅潜艇艇裝員事務所ヲ九月十八日横濱市中區綠町三丁目四番地ノ二三菱重工業株式會社横濱船渠内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○兵器供給並ニ還納ニ關スル件照會

今般官房機密第七三五八號及同第七七八四〇號ヲ以テ昭和十五年十一月九日官房機密第七三四七號訓令中改正セラレ候ニ付至急左記ニ依リ處理相成度

記

一、新ニ供給ヲ受クベキ兵器ニ對シテハ速ニ所管軍需部宛請求票二通領收票一通送付スルコト

二、還納ヲ要スル兵器ハ至急最寄軍需部ニ還納シ還納票寫一通所管軍需部ニ送付スルコト

三、供給ヲ受クベキ兵器ト還納ヲ要スル兵器トガ同一ナル場合ハ相殺シ過不足數ノミ請求(還納)スルコト

四、特殊彈藥搭載ノ爲常備彈藥ヲ減スル場合ハ特殊彈藥ノ到着ヲ俟テ還納スルコト

横須賀海軍軍需部長
吳海軍軍需部長
佐世保海軍軍需部長
舞鶴海軍軍需部長

○艦船所在

指定ヲ要セズ

九月二十二日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍崎▲、山城▲、▷比叡、神威、
赤城、國後、陸奥、口高雄、瑞穂、▷翔鶴、
蒼龍、▷嚴島、口長門、摩耶、島海、
漣、野分、舞風、朝風、旗風、口春風、
松風、夕立、▷曉、響、電、雷、朝雲、
峯雲、夏雲、山雲、
驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛特五三▲

【長浦】

伊二三、伊二四、
掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
哨一▲、哨二▲

【横濱】

愛宕、▷那珂、
筑紫▲、(驅潛二)▲

【浦賀】

(秋雲)▲、
神風、野風、波風、澤風、沼風、
哨三四、哨三五

【大湊】

神風、野風、波風、澤風、沼風、
哨三四、哨三五

【吳】

淺間▲、八雲▲、白鷹、鳳翔、伊勢、加古、
古鷹、千代田、
夕霧、天霧、狹霧、口吳竹、早苗、若竹、
浦波、口霞、不知火、陽炎、霞、口早潮、
親潮、夏潮、黑潮、口綾波、磯波、敷波、

白雲、東雲、叢雲、口谷風、浦風、磯風、
濱風、口初雪、白雪、吹雪、口大潮、荒潮、
朝潮、滿潮、
口呂五七▲、呂五八▲、呂五九、呂六四、口伊五三▲、
伊五四、伊五五▲、口伊五七、口伊七四、伊七五、
伊五六、伊五八、▷伊三二、伊三三、
掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、口掃一七、
掃一八、
驅潛七、驅潛八、驅潛九、驅潛一九、驅潛二〇、
驅潛二一、
哨四六▲、哨三一、哨三三、
襟裳、間宮、
日進▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(伊七六)▲、
矢風、
(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【大坂】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【神戸】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【相模】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【徳山】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【佐伯】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

【舞鶴】

瑞鶴▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三一)▲、(伊四一)▲、(伊一一)▲、(秋津洲)▲、
(驅潛三)▲、(若鷹)▲、
初鷹、
伊六〇▲

海軍公報(部内限)第三千九百四號

昭和十六年九月二十二日

一三四七

0174

海軍公報 (部内限) 第三千九百五號

海軍大臣官房

昭和十六年九月二十四日(水)

○通牒

艦本第一四號ノ五〇四三

昭和十六年九月十九日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

海軍徵用工員生活資金貸付要領中改正ノ件通牒

本年艦本第一四號ノ二四四ヲ以テ通牒ノ首題要領中左記ノ通改正方決裁ヲ經候條了知相成度

記

第二號1、中「三十圓以内」ヲ「六十圓以内」ニ改ム
同 3、(イ)中「六箇月以内」ヲ「十二箇月以内」ニ改ム

(参照) 二月二十一日海軍公報(部内限)

○辭令

監査官ヲ命ス

水路部部員兼海軍航空本部出仕海軍大學校教官海軍中佐

石原英男

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍技術會議員海軍機關中佐

萩原勘一

海軍航空本部造兵監督會計官兼海軍艦政本部造船造兵監督會計官海軍主計中佐

深谷小平

名古屋監理官ヲ命ス

名古屋監査官ヲ命ス(以上三ハ均海軍省)

海軍中佐 島内吉次

第二課勤務ヲ命ス

同 野間徹

第一課勤務ヲ命ス(以上三ハ均海軍省人事局)

海軍少佐 猪口力平

總務部第一課勤務ヲ命ス

海軍中佐 石原英男

教育部勤務ヲ命ス

海軍機關中佐 山田慈郎

海軍公報(部内限) 第三千九百五號

昭和十六年九月二十四日

二二四九

0176

海軍主計中佐 深谷 小平
在名古屋監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上訃前海軍航空本部)

○ 雜 款

○將旗掲揚

第五戰隊司令官ハ九月二十一日將旗ヲ妙高ニ掲揚セリ

第七戰隊司令官ハ九月二十一日將旗ヲ熊野ニ掲揚セリ

○將旗一時移揚

第五根據地隊司令官ハ九月二十日將旗ヲ一時弘玉丸ニ移揚、同二十二日陸上司令部ニ復歸セリ

○旗艦變更

第二遣支艦隊司令長官ハ九月二十日旗艦ヲ足柄ヨリ五十鈴ニ變更セリ

○司令驅逐艦復歸

第十七驅逐隊司令ハ九月二十日司令驅逐艦ヲ濱風ヨリ谷風ニ復歸セリ

○事務所撤去

第十九號驅潛艇裝具事務所ヲ九月二十日撤去セリ

○轉勤先ニ關スル件照會
當隊大津分遣隊(豫定者ヲ含ム)ヘノ轉勤者ハ直接左記ヘ向ケ旅行セシメラレ度
追テ北浦分遣隊(豫定者ヲ含ム)轉勤者ハ本隊ニ向ケ旅行セシメラレ度

記

滋賀縣大津市南滋賀町 大津分遣隊
(大津驛下車京阪電車濱大津驛ヨリ南滋賀驛下車)

0177

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

九月二十四日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、▷比叡、神威、
赤城、國後、口高雄、瑞穂、▷翔鶴、
蒼龍、口長門、摩耶、鳥海、愛宕

漣、野分、舞風、朝風、旗風、口春風、
松風、夕立、▷曉、響、電、雷、朝雲、
峯雲、山雲

口驅潜一、驅潜二、驅潜三、驅潜特五三▲
津輕▲(伊三三)▲(伊三七)▲

【長浦】

伊二三、伊二四
掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五
哨一▲、哨二▲

【横濱】

▷那珂、▷嚴島
夏雲
筑紫▲(驅潜二)▲

【浦賀】

秋雲▲
神風、野風、波風、澤風、沼風
哨三四、哨三五

【大湊】

八雲▲、白鷹、鳳翔、伊勢、加古、
淺間▲、千代田、▷長鯨、球磨
古鷹、夕霧、天霧、狹霧、口吳竹、早苗、若竹、
浦波、口飯、不知火、陽炎、霞、黒潮、
口綾波、磯波、敷波、口白雲、東雲、叢雲、

大泊

口谷風、浦風、磯風、濱風
口呂五七▲、呂五八▲、呂五九、呂六四、伊五三、
伊五三▲、伊五四、伊五五▲、口伊五七、伊五六、
伊五八、▷伊二二、伊二三
掃一八、掃二四、掃一五、掃一六、口掃二七、
掃一八

口驅潜七、驅潜八、驅潜九、驅潜一九、驅潜二〇、
驅潜二一
哨四六▲、哨三三、哨三三

鶴見
口日進▲(伊二七)▲(伊三五)▲(伊七六)▲

矢風
口瑞鶴▲(伊良湖)▲(伊二〇)▲(伊三五)▲
口伊三一▲(伊四二)▲(伊一一)▲(秋津洲)▲
口驅潜三▲(若鷹)▲

初鷹
伊六〇▲

口龍驤
口伊一七、伊二〇
驅潜特五二▲

哨三一

吾妻▲、▷利根、筑摩、口多摩、木曾、
蒼鷹、▷名取、口長良

薄雲▲、夕風、口秋風、羽風、太刀風、
鳩、鷹、口初雁、真鶴、友鶴、千鳥

口呂三四▲、口呂六八、呂六三

掃一九

0178

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

海軍大臣官房

昭和十六年九月二十四日(水)

○ 辭 令

海軍中佐 木村 健二
海軍少佐 城野 喬
同 磯 壯次

(各通)

海軍機關中佐 村山 愛七
海軍機關少佐 阿部 勝
海軍軍醫中佐 有馬 玄
海軍主計中佐 松田 盛男
海軍技師 間野 俊士

第一課勤務ヲ命ス

(各通)

海軍少佐 徳丸 常市
海軍主計少佐 関口 麟
同 阿部 金繁
海軍主計中尉 多賀 壽
海軍理事官 荒井 一郎

第二課勤務ヲ命ス

(各通)

海軍主計中尉 田辺 隆次
海軍技師 岡本 茂樹
同 山崎 愼二
第三課勤務ヲ命ス 同 元田 稔

第三課勤務兼第六課勤務ヲ命ス

同 井手 洋

第三課勤務兼第二課第四課第七課勤務ヲ命ス

同 小林 清周

第三課勤務兼第二課第六課勤務ヲ命ス

同 岡本 弘

第四課勤務兼第六課勤務ヲ命ス

同 坂下 芳男

第四課勤務兼第五課勤務ヲ命ス

同 武井 篤

第四課勤務兼第二課第三課勤務ヲ命ス

同 塚本 精太郎

第五課勤務兼第三課勤務ヲ命ス

海軍公報(部内限)號外

| | | |
|-------------------------|------|--------|
| 第五課勤務ヲ命ス | 海軍技師 | 田中 與六 |
| 同 | 同 | 成田 利夫 |
| 第五課勤務兼第一課第三課勤務ヲ命ス | 同 | 金子万右衛門 |
| 第五課勤務兼第三課勤務ヲ命ス | 同 | 大森 頼雄 |
| 第五課勤務兼第二課第三課勤務ヲ命ス | 同 | 井上 太郎 |
| 第五課勤務兼第三課第七課勤務ヲ命ス | 同 | 西 滋 |
| 第五課勤務兼第四課勤務ヲ命ス | 同 | 森 茂 |
| 第五課勤務兼第七課勤務ヲ命ス | 同 | 白善 武一 |
| (各通) | 同 | 相馬 富次男 |
| 同 | 同 | 荒谷 俊司 |
| 第五課勤務ヲ命ス | 同 | 黒崎 英雄 |
| 第六課勤務ヲ命ス | | |
| 第六課勤務兼第三課勤務ヲ命ス | 同 | 菊池 秀夫 |
| 同 | 同 | 木村 義雄 |
| 第六課勤務兼第四課勤務ヲ命ス | 同 | 益田 篤士 |
| (各通) | 同 | 嶋田 潔 |
| 同 | 同 | 笹間 一夫 |
| 第六課勤務兼第一課第三課第七課勤務ヲ命ス | 同 | 諸澤 忠治 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 同 | 小山 道雄 |
| 第六課勤務兼第一課第二課第三課第七課勤務ヲ命ス | 同 | 岡田 大 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 同 | 熊井 安義 |
| 第六課勤務兼第四課第七課勤務ヲ命ス | 同 | 加藤 善之助 |
| 第六課勤務兼第七課勤務ヲ命ス | 同 | 上野 潔 |
| 第七課勤務兼第八課勤務ヲ命ス | 同 | |

| | | |
|-------------------|------|--------|
| 第七課勤務ヲ命ス | 同 | 荒木隆吉 |
| 第七課勤務兼第八課勤務ヲ命ス | 同 | 齋藤明 |
| 第八課勤務兼第三課第七課勤務ヲ命ス | 同 | 野平忠 |
| (各通) | 同 | 鈴木武夫 |
| (各通) | 同 | 船山晴雄 |
| (各通) | 同 | 清水正夫 |
| (各通) | 同 | 吉岡英文 |
| 第八課勤務兼第七課勤務ヲ命ス | 海軍書記 | 坂田文雄 |
| 第一課附兼第三課附ヲ命ス | 同 | 村上虎太郎 |
| (各通) | 同 | 中江敏雄 |
| (各通) | 同 | 石松宏 |
| 第一課附ヲ命ス | 同 | 中村勝亮 |
| (各通) | 海軍技手 | 内田果藏 |
| 第一課勤務ヲ命ス | 海軍書記 | 井村成章 |
| (各通) | 同 | 太田七郎 |
| (各通) | 同 | 田村茂 |
| (各通) | 同 | 太田丹三 |
| (各通) | 同 | 國友末雄 |
| (各通) | 同 | 山本不二夫 |
| (各通) | 同 | 中島弘 |
| (各通) | 同 | 桑村敏夫 |
| (各通) | 同 | 飯山貞一 |
| (各通) | 同 | 下村秀嶺 |
| 第二課附ヲ命ス | 同 | 中村敏明 |
| 第二課勤務ヲ命ス | 同 | 桑野巖 |
| (各通) | 同 | 邊見正平 |
| (各通) | 同 | 戸田儀右衛門 |
| 第二課附ヲ命ス | 同 | 野上三郎 |
| (各通) | 同 | 富田辰之助 |
| 第二課勤務ヲ命ス | 同 | 鳩飼浩 |
| 第三課附ヲ命ス | 同 | |

海軍公報(部内限) 號外

三

0182

| | | |
|--------------|-------|--------|
| 第三課附兼第一課附ヲ命ス | 海軍書記 | 宮田 龜次 |
| 第三課附ヲ命ス | 海軍技手、 | 高木 義助 |
| 第三課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 豊野 三男造 |
| (各通) | 同 | 小野田 信雄 |
| 第三課附兼第六課附ヲ命ス | 同 | 伊藤 善次郎 |
| 第三課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 久世 實 |
| (各通) | 同 | 廣瀬 信治 |
| 第三課附ヲ命ス | 同 | 杉村 義之 |
| 第四課勤務ヲ命ス | 海軍書記 | 黒田 禮一 |
| (各通) | 海軍技手 | 桑島 忠 |
| 第四課附ヲ命ス | 同 | 瀧田 孝平 |
| | 同 | 井波 覺了 |
| 第五課附ヲ命ス | 海軍書記 | 石原 武 |
| 第五課附兼第二課附ヲ命ス | 海軍技手 | 鎌野 久次郎 |
| 第五課附ヲ命ス | 同 | 渡邊 義家 |
| 第五課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 大塚 全一 |
| 第五課附兼第七課附ヲ命ス | 同 | 柴田 高次 |
| (各通) | 同 | 小泉 靖 |
| 第五課附ヲ命ス | 同 | 篠田 勇 |
| 第五課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 大沼 忠雄 |
| 第五課附兼第七課附ヲ命ス | 同 | 大塚 邦一 |
| 同 | 同 | 加藤 輝元 |
| 同 | 同 | 郷右近 勇愛 |
| 同 | 同 | 藤城 三郎 |
| 同 | 同 | 湯淺 平藏 |

| | | |
|----------------------|------|--------|
| 第六課勤務ヲ命ス | 海軍技手 | 井本 高一 |
| (各通) | 同 | 松本 銀之助 |
| 第六課附ヲ命ス | 同 | 長井 善三郎 |
| (各通) | 同 | 齋藤 顯太郎 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 同 | 遠藤 政勝 |
| (各通) | 同 | 初田 正道 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 同 | 高橋 真臣 |
| (各通) | 同 | 杉本 良祐 |
| 第六課附ヲ命ス | 同 | 佐々木 利隆 |
| (各通) | 同 | 渥美 芳夫 |
| 第六課附ヲ命ス | 同 | 中島 萬壽男 |
| (各通) | 同 | 佐藤 修朗 |
| 第六課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 遠藤 與四郎 |
| 第六課附ヲ命ス | 同 | 佐々木 陽八 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 同 | 三宅 正治 |
| (各通) | 同 | 田中 作造 |
| 第六課勤務兼第八課勤務ヲ命ス | 海軍書記 | 岡咲 六藏 |
| (各通) | 海軍技手 | 根岸 佐七 |
| 第七課附ヲ命ス | 同 | 井上 健 |
| (各通) | 同 | 杉島 力 |
| 第七課附兼第八課附ヲ命ス | 同 | 大島 久次 |
| 第八課附ヲ命ス | 同 | 武 秀雄 |
| (各通) | 同 | 三上 善藏 |
| 第八課附兼第七課附ヲ命ス | 同 | 三乘 秀男 |
| 第八課附ヲ命ス (以上ハハ海軍施設本部) | 同 | |

| | | | | | |
|--------------|------|------|--------------|---|------|
| (各通) | 同 | 小西誠治 | 第六課附ヲ命ス | 同 | 鈴木健三 |
| | 同 | 上杉勇 | | | |
| | 同 | 黒田誠 | 第六課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 岩田滿雄 |
| | 同 | 森田隆一 | | | |
| 第五課附ヲ命ス | 同 | 佐藤利男 | 第六課附ヲ命ス | 同 | 金子家元 |
| | 同 | 高橋一雄 | 第六課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 中島政清 |
| 第五課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 坂口秀夫 | (各通) | 同 | 今井博夫 |
| | 同 | 寺田萬雄 | 第六課附ヲ命ス | 同 | 鈴木武夫 |
| 第五課附ヲ命ス | 同 | 中村欣治 | 第六課附兼第七課附ヲ命ス | 同 | 松永常夫 |
| | 海軍書記 | 池村重三 | (各通) | 同 | 北村金彌 |
| 第六課勤務ヲ命ス | 海軍技手 | 松本光治 | 第六課附ヲ命ス | 同 | 原三郎 |
| (各通) | 同 | 二宮五郎 | 第六課附兼第四課附ヲ命ス | 同 | 川口武 |
| 第六課附ヲ命ス | 同 | 加守賢吾 | (各通) | 同 | 八木忠男 |
| | 同 | 中川武夫 | 第六課附ヲ命ス | 同 | 鮫島直徳 |
| | | | | 同 | 赤城登 |

海軍公報 (部内限) 號外

五

0185